

上尾中央総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問合せ先にご連絡下さい。

課題名	大腿膝窩動脈病変に対する血管内治療の治療成績の比較
受付番号	1231
当院の研究責任者（所属）	新谷嘉章（循環器内科）
研究者等（所属）	宮崎至（循環器内科）、藤原昌彦（岸和田徳洲会病院）
研究期間	2024年5月2日～2027年4月30日
調査データ対象期間	2024年5月2日～2027年4月30日
本研究の目的	大腿膝窩動脈病変を有する症候性閉塞性動脈硬化症患者を対象とした以下の1)～4)の先行研究における参加者について、各デバイスの2年経過後の治療成績を比較検討する。1)大腿膝窩動脈病変を有する症候性閉塞性動脈硬化症患者に対する薬剤溶出性バルーンを用いた末梢血管内治療に関する多施設前向き研究、2)大腿膝窩動脈病変を有する閉塞性動脈硬化症患者に対するパクリタキセル薬剤溶出型末梢ステントを用いた血管内治療に関する多施設・前向き研究、3)大腿膝窩動脈病変を有する閉塞性動脈硬化症患者に対する血管内超音波併用下でのステントグラフトを用いた血管内治療の安全性と有効性に関する多施設・前向き研究、4)石灰化を伴う浅大腿動脈病変に対する編み込み型ナイチノールステントを用いた血管内治療の実態調査。
対象となる患者さん	以前に症候性閉塞性動脈硬化症と診断され上記1)～4)の研究のいずれかに参加し、調査データ対象期間も引き続き参加している患者さん
利用する試料・情報	血管内治療日、性別、年齢、歩行状態、喫煙状態、併発疾患、服薬状況、臨床重症度分類、病変背景（病変部位、血管径、狭窄度、病変長、石灰化、病変形態、治療歴）、治療情報（手技成功、HD-IVUS 評価情報、造影評価情報、実際の治療内容）、使用デバイス、治療後情報（残存狭窄度、周術期合併症、治療後）、追跡調査（1年/2年開存率、一次開存率、総死亡・大切断回避率、外科的血行再建術移行、血栓性閉塞、ステント破損、服薬状況）など
試料・情報の他の研究機関への提供の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
個人情報の保護に関する情報	利用する情報から氏名や住所等の患者さんの特定につながる個人情報は削除します。研究成果は学会や学術誌等で発表する可能性がありますが、その際は患者さんを特定できない形で行います。
本研究の資金源（利益相反）	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
倫理審査等の経過	第271回上尾中央総合病院倫理委員会にて確認
公開日	2024年5月31日

オプトアウト期間	■公開日から1か月 □当該疾患の当院受診日から1か月
お問合せ先	電話番号 048-773-1111（代表） 上尾中央総合病院 クリニカルリサーチセンター 情報管理部・組織管理課 又は 薬剤部・治験管理科